

### 第3章 部位・部材・設備機器別係数設定根拠 修正箇所一覧

#### ●修正箇所の表示について

修正箇所はセルの色と文字の色を変えて表示しております。そして、セルの色によって修正の意味が異なります。セルの色の表す内容は次のとおりです。

**赤字** 黄色に赤字：直接入力する値（一部数式）を修正したセル

**赤字** 青色に赤字：別なセルを修正することで、数式によって値が変化したセル

※1 **黒字** 水色に黒字：修正はしておりません（元々この色のセルです）。

※2 セルの色が黄色または青色で空欄のセルは、項目が削除になったセルです。

お手元の書籍だけでなくデータを修正する場合は、「黄色に赤字」のセルを修正していただければ、「青色に赤字」のセルは自動的に修正されます。

なお、書籍の内容保護のため、修正箇所を特定するために必要な情報以外は  
で、内容を隠させていただきます。

修正箇所の表示についてご不明な点等ございましたら、事務局までご連絡ください。

#### 【事務局】

公益社団法人ロングライフビル推進協会 開発研究部  
TEL：03-5408-9830 FAX：03-5408-9840 E-mail：belca@belca.or.jp

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			税法耐用年数	更新単価係数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
2	内部仕上	22	内部天井クロス張り	01	クロス	m <sup>2</sup>	量産品					部分修理	5			

1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c
対象部位 ヒールクロス	720	1.000	720
建設単価 p (cの合計)			720

■備考

2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 ヒールクロス					
(破線内は 1. 建設費と同様)					
付帯材・工 撤去費					
付帯材・工 発生材処分費					
更新単価P2 (c'の合計)					
更新単価係数 (P2÷P1)					

■備考

3. 修繕時の単価係数

修繕1 修繕類型: 部分修理

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位 部分修理				5	
修繕単価P3 (cの合計)					
修繕単価係数 (P3÷P1)					

修繕2 修繕類型:

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
修繕単価P3 (cの合計) 0					
修繕単価係数 (P3÷P1)					

修繕3 修繕類型:

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
修繕単価P3 (cの合計) 0					
修繕単価係数 (P3÷P1)					







No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)				
								更新周期			更新 単価 係数	修繕 周期	対象 数量 係数	修繕 単価 係数	
								A	B	C					
4	電気	02	特別高圧機器	01	特高配電盤6面体(屋内)	式	22kV					点検・部品交換	6	1.000	0.035
												定常修理	10	1.000	0.010

**1. 建設費**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	
対象部位 特高配電盤一式				メーカー見積 公共建築工事標準単価積算基準  労務費×0.1 公共建築工事標準単価積算基準 メーカー見積 メーカー見積
付帯材・工 雑材料				
付帯材・工 電工労務費				
付帯材・工 普通作業員労務費				
付帯材・工 その他				
付帯材・工 搬入費				
付帯材・工 試験立会費				
付帯材・工 システムエンジニアリング費				
建設単価P1 (cの合計)				
備考				

**2. 更新時の単価係数**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 特高配電盤一式					更新単価P2 (c'の合計)
付帯材・工 雑材料					
付帯材・工 電工労務費					
付帯材・工 普通作業員労務費					
付帯材・工 その他					
付帯材・工 搬入費					
付帯材・工 試験立会費					
付帯材・工 システムエンジニアリング費					
付帯材・工 解体費					
付帯材・工 その他					
付帯材・工 搬出費					
付帯材・工 発生材処分費					
更新単価係数 (P2÷P1)					

**3. 修繕時の単価係数**

修繕1 修繕類型: **点検・部品交換**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位 GIS等点検・部品交換				6	1.000
付帯材・工					
付帯材・工					
修繕単価P3 (cの合計)			2,781,498		
修繕単価係数 (P3÷P1)			0.035		

修繕2 修繕類型: **定常修理**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位 定常修理	79,471,367	0.010	794,714	10	1.000
付帯材・工					
付帯材・工					
修繕単価P3 (cの合計)			794,714		
修繕単価係数 (P3÷P1)			0.010		

修繕3 修繕類型:

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位					
付帯材・工					
付帯材・工					
修繕単価P3 (cの合計)			0		
修繕単価係数 (P3÷P1)					

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			税法耐用年数	更新単価係数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
4	電気	02	特別高圧機器	02	特高配電盤6面体(屋外)	式	22kV					点検・部品交換	6	1.000	0.035	
												塗装費	8	1.000	0.004	
												定常修理	10	1.000	0.010	

**1. 建設費**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	
対象部位 特高配電盤一式				メーカー見積 公共建築工事標準単価積算基準  労務費×0.1 公共建築工事標準単価積算基準 メーカー見積 メーカー見積
付帯材・工 雑材料				
付帯材・工 電工労務費				
付帯材・工 普通作業員労務費				
付帯材・工 その他				
付帯材・工 搬入費				
付帯材・工 試験立会費				
付帯材・工 システムエンジニアリング費				
建設単価P1 (cの合計)				
備考				

15.912

**2. 更新時の単価係数**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 特高配電盤一式		(破線内は1. 建設費と同様)			
付帯材・工 雑材料					
付帯材・工 電工労務費					
付帯材・工 普通作業員労務費					
付帯材・工 その他					
付帯材・工 搬入費					
付帯材・工 試験立会費					
付帯材・工 システムエンジニアリング費					
付帯材・工 解体費					
付帯材・工 その他					
付帯材・工 搬出費					
付帯材・工 発生材処分費					
更新単価P2 (c'の合計)					
更新単価係数 (P2÷P1)					

**3. 修繕時の単価係数**

修繕1 修繕類型: **点検・部品交換**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位 GIS等点検・部品交換	87,024,567	0.035	3,045,860	6	1.000
付帯材・工					
付帯材・工					
修繕単価P3 (cの合計)			3,045,860		
修繕単価係数 (P3÷P1)					0.035

修繕2 修繕類型: **塗装費**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位 塗装費	308,000	1.000	308,000	8	1.000
付帯材・工					
付帯材・工					
修繕単価P3 (cの合計)			308,000		
修繕単価係数 (P3÷P1)					0.004

修繕3 修繕類型: **定常修理**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位 定常修理	87,024,567	0.010	870,246	10	1.000
付帯材・工					
付帯材・工					
修繕単価P3 (cの合計)			870,246		
修繕単価係数 (P3÷P1)					0.010

40413①

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			税法耐用年数	更新単価係数	修繕 (Bの更新周期による)			
								更新周期					修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
4	電気	04	発電機	13①	燃料小出槽 (屋内)	基	1000×1200×880H 950L	40	40	40	15	1.163	修繕なし	-	-	-

1. 建設費

部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	
対象部位 本体 + 架台	861,700	×	1.000	=	861,700	メ-見積
付帯材・工 搬入費	42,000	×	1.000	=	42,000	
付帯材・工 据付費	17,000	×	2.110	=	35,870	
建設単価P1 (cの合計)					939,570	

■備考

本体 (950L) + 架台	2,462,000	掛け率	0.35	メ-見積
----------------	-----------	-----	------	------

2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	×	割増 係数 d	=	更新単価 c'
対象部位 本体 + 架台	861,700	×	1.000	=	861,700	×	1.00	=	861,700
付帯材・工 搬入費	42,000	×	1.000	=	42,000	×	1.76	=	73,920
付帯材・工 据付費	35,870	×	1.20	=	43,044	×		=	
付帯材・工 撤去費	77,870	×	0.400	=	31,148	×	2.00	=	62,296
付帯材・工 発生材処分費	52,000	×	1.000	=	52,000	×	1.00	=	52,000
更新単価P2 (c'の合計)					1,092,960				
更新単価係数 (P2÷P1)					1.163				

3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	修繕タイプ	修繕周期	数量係数
修繕1	修繕なし		-	-

部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c
対象部位					
付帯材・工					
付帯材・工					
修繕単価P3 (cの合計)					0
修繕単価係数 (P3÷P1)					

修繕2	修繕類型	修繕タイプ	修繕周期	数量係数
修繕2				

部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c
対象部位					
付帯材・工					
付帯材・工					
修繕単価P3 (cの合計)					0
修繕単価係数 (P3÷P1)					

修繕3	修繕類型	修繕タイプ	修繕周期	数量係数
修繕3				

部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c
対象部位					
付帯材・工					
付帯材・工					
修繕単価P3 (cの合計)					0
修繕単価係数 (P3÷P1)					



40413②

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			税法耐用年数	更新単価係数	修繕 (Bの更新周期による)			
								更新周期					修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
4	電気	04	発電機	13②	燃料タンク(地下タ/ク室型)	基	950φ×2700L 1900L	40	40	40	15					

### 1. 建設費

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	
対象部位 本体				メ-カ-見積
付帯材・工 本体搬入据付費				
付帯材・工 付属品取費				
付帯材・工 乾燥砂				
付帯材・工 土工事・地業工事				
付帯材・工 コンクリート工事				
建設単価P1 (cの合計)				

備考

掛率

### 2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	× 割増 係数 d	= 更新単価 c'
対象部位 本体		(破線内は1. 建設費と同様)			
付帯材・工 本体搬入据付費					
付帯材・工 付属品取費					
付帯材・工 乾燥砂					
付帯材・工 土工事・地業工事					
付帯材・工 コンクリート工事					
付帯材・工 撤去費					
付帯材・工 発生材処分費					
更新単価P2 (c'の合計)					
更新単価係数 (P2÷P1)					

### 3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	× 副資材等 使用係数 b	= 金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位							
付帯材・工							
付帯材・工							
修繕単価P3 (cの合計)							
修繕単価係数 (P3÷P1)							

  

修繕2	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	× 副資材等 使用係数 b	= 金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位							
付帯材・工							
付帯材・工							
修繕単価P3 (cの合計)					0		
修繕単価係数 (P3÷P1)							

  

修繕3	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	× 副資材等 使用係数 b	= 金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位							
付帯材・工							
付帯材・工							
修繕単価P3 (cの合計)					0		
修繕単価係数 (P3÷P1)							

40502①

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			税法 耐用 年数	更新 単価 係数	修繕 種類	修繕 周期	対象 数量 係数	修繕 単価 係数
								A	B	C						
4	電気	05	太陽光発電	02①	パワーコンディショナ	式	10kW					部品交換	5	1.000	0.106	

**1. 建設費**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	
対象部位	本体			メーカー見積 公共建築工事標準単価積算基準 労務費×0.1
付属品	雑材料			
付帯材・工	電工労務費			
付帯材・工	その他			
付帯材・工				
建設単価P1 (cの合計)				

■備考  
重量0.06t  
損傷率

**2. 更新時の単価係数**

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	×	割増 係数 d	=	更新単価 c'
対象部位	本体						
(破線内は1. 建設費と同様)							
付属品	雑材料						
付帯材・工	電工労務費						
付帯材・工	その他						
付帯材・工							
付帯材・工	解体費						
付帯材・工	その他						
付帯材・工	搬出費						
付帯材・工							
更新単価P2 (c'の合計)							
更新単価係数 (P2÷P1)							

**3. 修繕時の単価係数**

修繕1	修繕種類	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
	部品交換	ファンモーター他	50,000	×	1.000	=	50,000	5	1.000
付帯材・工									
付帯材・工									
付帯材・工									
修繕単価P3 (cの合計)							50,000		
修繕単価係数 (P3÷P1)							0.106		

■備考  
ファンユニット等交換他

**修繕2**

修繕2	修繕種類	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位									
付帯材・工									
付帯材・工									
修繕単価P3 (cの合計)							0		
修繕単価係数 (P3÷P1)									

■備考

**修繕3**

修繕3	修繕種類	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位									
付帯材・工									
付帯材・工									
修繕単価P3 (cの合計)							0		
修繕単価係数 (P3÷P1)									



40602①

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			税法 耐用 年数	更新 単価 係数	修繕 種類	修繕 周期	対象 数量 係数	修繕 単価 係数
								A	B	C						
4	電気	06	直流電源	02①	長寿命型鉛蓄電池	式	鉛蓄電池800Ah					修繕なし	-	-	-	
					収納キャビネット込み											

1. 建設費

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c		
対象部位 本体キャビネット含む)	9,520,000	× 1.000	=	9,520,000	メ-見積
付属品 雑材料	9,520,000	× 0.002	=	19,040	公共建築工事標準単価積算基準
付帯材・工 電工労務費	19,300	× 5.310	=	102,483	
付帯材・工 普通作業員労務費	14,000	× 3.890	=	54,460	
付帯材・工 その他	156,943	× 0.100	=	15,694	労務費×0.1
付帯材・工 搬入費	99,200	× 1.000	=	99,200	公共建築工事標準単価積算基準
建設単価P1 (cの合計)				9,810,877	

備考

2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	× 割増 係数 d	=	更新単価 c'
対象部位 本体キャビネット含む)					=	
付属品 雑材料					=	
付帯材・工 電工労務費					=	
付帯材・工 普通作業員労務費					=	
付帯材・工 その他					=	
付帯材・工 搬入費					=	
付帯材・工 解体費					=	
付帯材・工 その他					=	
付帯材・工 搬出費					=	
付帯材・工 発生材処分費					=	
更新単価P2 (c'の合計)						
更新単価係数 (P2÷P1)						

3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕種類	部位・部材名称	単価 a	× 副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
	修繕なし							
対象部位								
付帯材・工								
付帯材・工								
修繕単価P3 (cの合計)						0		
修繕単価係数 (P3÷P1)						-		
修繕2	修繕種類							
対象部位								
付帯材・工								
付帯材・工								
修繕単価P3 (cの合計)						0		
修繕単価係数 (P3÷P1)								
修繕3	修繕種類							
対象部位								
付帯材・工								
付帯材・工								
修繕単価P3 (cの合計)						0		
修繕単価係数 (P3÷P1)								

40602②

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			税法 耐用 年数	更新 単価 係数	修繕 種類	修繕 周期	対象 数量 係数	修繕 単価 係数
								A	B	C						
4	電気	06	直流電源	02②	長寿命型アルカリ蓄電池 収納キャビネット	式 式	アルカリ電池150Ah									

1. 建設費

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	
対象部位	本体(キャビネット含む)			メカ見積 公共建築工事標準単価積算基準
付属品	雑材料			
付帯材・工	電気労務費			
付帯材・工	普通作業員労務費			
付帯材・工	その他			
付帯材・工	搬入費			
建設単価P1 (cの合計)				
備考				

2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	× 割増 係数 d	=	更新単価 c'
対象部位	本体(キャビネット含む)				=	
付属品	雑材料				=	
付帯材・工	電気労務費				=	
付帯材・工	普通作業員労務費				=	
付帯材・工	その他				=	
付帯材・工	搬入費				=	
付帯材・工	解体費				=	
付帯材・工	その他				=	
付帯材・工	搬出費				=	
付帯材・工	発生材処分費				=	
更新単価P2 (c'の合計)						
更新単価係数 (P2÷P1)						

3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
	部品交換	触媒栓							
		付帯材・工							
		付帯材・工							
修繕単価P3 (cの合計)									
修繕単価係数 (P3÷P1)									
修繕2									
		対象部位							
		付帯材・工							
		付帯材・工							
修繕単価P3 (cの合計)						0			
修繕単価係数 (P3÷P1)									
修繕3									
		対象部位							
		付帯材・工							
		付帯材・工							
修繕単価P3 (cの合計)						0			
修繕単価係数 (P3÷P1)									

40701②

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			税法耐用年数	更新単価係数	修繕 (Bの更新周期による)			
								更新周期					修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
4	電気	07	無停電電源装置	01②	無停電電源装置	式	300kVA	15	15	15	15					
													蓄電池交換	9	1.000	0.412
													定常修理2	10	1.000	0.100

1. 建設費

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	
対象部位 本体	7			メ-見積 公共建築工事標準単価積算基準
付属品 雑材料	7			
付帯材・工 電気労務費				
付帯材・工 普通作業員労務費				
付帯材・工 その他				
付帯材・工 搬入費				
建設単価P1 (cの合計)				

備考

2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	×	割増 係数 d	=	更新単価 c'
対象部位 本体						=	
付属品 雑材料						=	
付帯材・工 電気労務費						=	
付帯材・工 普通作業員労務費						=	
付帯材・工 その他						=	
付帯材・工 搬入費						=	
付帯材・工 解体費	156,943	0.300	47,083	×	2.00	=	
付帯材・工 その他	94,166	0.180	16,950	×	1.00	=	
付帯材・工 搬出費	431,300	1.000	431,300	×	1.76	=	
付帯材・工 発生材処分費	104,500	7.800	815,100	×	1.00	=	
更新単価P2 (c'の合計)							
更新単価係数 (P2÷P1)							

3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
	定常修理	対象部位 定常修理1	7						
		付帯材・工 コンテナ・リレー他							
		付帯材・工							
		修繕単価P3 (cの合計)							
		修繕単価係数 (P3÷P1)							
修繕2	蓄電池交換	対象部位 蓄電池	30,000,000	×	1.000	=	30,000,000	9	1.000
		付帯材・工							
		付帯材・工							
		修繕単価P3 (cの合計)					30,000,000		
		修繕単価係数 (P3÷P1)					0.412		
修繕3	定常修理2	対象部位 定常修理2	72,747,937	×	0.100	=	7,274,794	10	1.000
		付帯材・工							
		付帯材・工							
		修繕単価P3 (cの合計)					7,274,794		
		修繕単価係数 (P3÷P1)					0.100		



No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			更新単価係数	修繕 (Bの更新周期による)				
								更新周期				税法耐用年数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
4	電気	19	映像・音響	04	スクリーン	幕	昇降式100インチ	10	10	10	6	修繕なし	-	-	-	

**1. 建設費P1**

対象部位	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	
本体					メーカー見積り
付帯材・工	雑材料				公共建築工事標準単価積算基準 E63
付帯材・工	据付費				公共建築工事標準単価積算基準 E63
付帯材・工	その他				公共建築工事標準単価積算基準 S4
建設単価 p (cの合計)					

■備考

**2. 更新時の単価係数**

対象部位	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	× 割増 係数 d	=	更新単価 c'
本体						=	
付帯材・工	雑材料					=	
付帯材・工	据付費					=	
付帯材・工	その他					=	
付帯材・工	撤去費					=	
付帯材・工	発生材処分費					=	
更新単価P2 (c'の合計)							
更新単価係数 (P2÷P1)							

**3. 修繕時の単価係数**

修繕1	修繕類型	対象部位	部位・部材名称	単価 a	× 副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
	修繕なし					=		-	-	
修繕単価P3 (cの合計)							0			
修繕単価係数 (P3÷P1)										

修繕2	修繕類型	対象部位	部位・部材名称	単価 a	× 副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
						=				
修繕単価P3 (cの合計)							0			
修繕単価係数 (P3÷P1)										

修繕3	修繕類型	対象部位	部位・部材名称	単価 a	× 副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
						=				
修繕単価P3 (cの合計)							0			
修繕単価係数 (P3÷P1)										











50103②

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			税法 耐用 年数	更新 単価 係数	修繕 類型	修繕 周期	対象 数量 係数	修繕 単価 係数
								A	B	C						
5	空調	01	ボイラー	03②	貫流ボイラー(蒸気)	基	2000kg/h					部品交換	2	1.000	0.019	
												部品交換	5	1.000	0.208	
												部品交換	8	1.000	0.149	
												部品交換	10	1.000	0.553	

## 1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考①
対象部位 本体				備考①
付帯材・工 据付費				
付帯材・工 その他				
付帯材・工 搬入費				
建設単価 p (cの合計)				

■備考

① 貫流式蒸気ボイラー 掛率 (メーカー見積)

## 2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 本体					
付帯材・工 据付費					
付帯材・工 その他					
付帯材・工 搬入費					
(破線内は1. 建設費と同様)					
付帯材・工 撤去費				×	
付帯材・工 その他				×	
付帯材・工 搬出費				×	
付帯材・工 発生材処分費				×	
更新単価P2 (c'の合計)					
更新単価係数 (P2÷P1)					

## 3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部品交換
対象部位	火炎検出器、ペアルン他	68,000 × 1.000 = 68,000
修繕単価P3 (cの合計)		68,000
修繕単価係数 (P3÷P1)		0.019
修繕2	修繕類型	部品交換
対象部位	ボイラー、給水ポンプ他	732,000 × 1.000 = 732,000
修繕単価P3 (cの合計)		732,000
修繕単価係数 (P3÷P1)		0.208
修繕3	修繕類型	部品交換
対象部位	エコマイク、ガスバルブ他	523,000 × 1.000 = 523,000
修繕単価P3 (cの合計)		523,000
修繕単価係数 (P3÷P1)		0.149



50106(1)

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			税法耐用年数	更新単価係数	修繕 (Bの更新周期による)			
								更新周期					修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
5	空調	01	ボイラー	06①	真空式温水発生機(铸铁製)	基	465kW	30	30	30	15	1.154	部品交換	1	1.000	0.014
													部品交換	3	1.000	0.056
													部品交換	7	1.000	0.841
													部品交換	10	1.000	0.083

## 1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考①
対象部位 本体				備考①
付帯材・工 据付費				
付帯材・工 その他				
付帯材・工 搬入費				
建設単価 p (cの合計)				

■備考

① 铸铁製真空式温水ヒータ 掛率 (メ-見積)

## 2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	×	割増 係数 d	=	更新単価 c'
対象部位 本体						=	
付帯材・工 据付費			89,590	×	2.00	=	179,180
付帯材・工 その他		(破線内は1. 建設費と同様)	8,959	×	1.20	=	10,751
付帯材・工 搬入費			86,000	×	1.76	=	151,360
付帯材・工 撤去費	89,590	0.400	35,836	×	2.00	=	71,672
付帯材・工 その他	71,672	0.180	12,901	×	-	=	12,901
付帯材・工 搬出費	86,000	1.760	151,360	×	-	=	151,360
付帯材・工 発生材処分費	89,000	1.000	89,000	×	-	=	89,000
更新単価P2 (c'の合計)			3,610,224				
更新単価係数 (P2÷P1)							1.154

## 3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部品交換	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位	真空逆止弁、ホース他	43,200	×	1.000	=	43,200		1	1.000	
修繕単価P3 (cの合計)						43,200				
修繕単価係数 (P3÷P1)									0.014	
修繕2	修繕類型	部品交換	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位	電磁弁、抽気ポンプ他	176,300	×	1.000	=	176,300		3	1.000	
修繕単価P3 (cの合計)						176,300				
修繕単価係数 (P3÷P1)									0.056	
修繕3	修繕類型	部品交換	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位	熱交、ガス遮断弁他	2,630,200	×	1.000	=	2,630,200		7	1.000	
修繕単価P3 (cの合計)						2,630,200				
修繕単価係数 (P3÷P1)									0.841	





50108(1)

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			更新 単価 係数	修繕 (Bの更新周期による)				
								更新周期				税法 耐用 年数	修繕 種類	修繕 周期	対象 数量 係数	修繕 単価 係数
								A	B	C						
5	空調	01	ボイラー	08	無圧式温水発生機(铸铁製)	基	465kW				1.204	部品交換	3	1.000	0.138	
												部品交換	5	1.000	0.397	
												部品交換	10	1.000	0.979	

## 1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考①
対象部位 本体	2,644,000	1.000	2,644,000	
付帯材・工 据付費				
付帯材・工 その他				
付帯材・工 搬入費				
建設単価 p (cの合計)			2,859,549	

## ■備考

① 铸铁製無圧開放式温水ヒータ 6,610,000 円 掛率 0.4 (メーカ見積)

## 2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 本体	2,644,000		2,644,000	1.00	2,644,000
付帯材・工 据付費	89,590		89,590	2.00	179,180
付帯材・工 その他	8,959		8,959	1.20	10,751
付帯材・工 搬入費	117,000		117,000	1.76	205,920
(破線内は1. 建設費と同様)					
付帯材・工 撤去費	89,590	0.400	35,836	2.00	71,672
付帯材・工 その他	71,672	0.180	12,901	-	12,901
付帯材・工 搬出費	117,000	1.760	205,920	-	205,920
付帯材・工 発生材処分費	113,000	1.000	113,000	-	113,000
更新単価P2 (c'の合計)			3,443,344		
更新単価係数 (P2÷P1)					1.204

## 3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕種類	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数	
	部品交換	カニカルシール・ランナー他	395,000	1.000	395,000	3	1.000	
修繕単価P3 (cの合計)					395,000			
修繕単価係数 (P3÷P1)								0.138
修繕2	部品交換	ガス圧力計・温水循環ポンプ他	1,135,000	1.000	1,135,000	5	1.000	メーカ見積り×0.8
修繕単価P3 (cの合計)					1,135,000			
修繕単価係数 (P3÷P1)								0.397
修繕3	部品交換	ガス電磁弁・コントロー他	2,800,000	1.000	2,800,000	10	1.000	メーカ見積り×0.8
修繕単価P3 (cの合計)					2,800,000			
修繕単価係数 (P3÷P1)								0.979



No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			税法耐用年数	更新単価係数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
5	空調	05	製缶類	02	熱交換器(プレート)	基	1750kW				1.113	部品交換	8	1.000	0.780	

1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考①
対象部位 本体	6,148,000	1.000	6,148,000	
付帯材・工 据付費				
付帯材・工 その他				
付帯材・工 搬入費				
建設単価 p (cの合計)			6,693,720	

■備考

① 熱交換器 15,370,000 円 掛率 0.4 (メーカー見積)

2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 本体	6,148,000		6,148,000	1.00	6,148,000
付帯材・工 据付費	435,200		435,200	2.00	870,400
付帯材・工 その他	43,520		43,520	1.20	52,224
付帯材・工 搬入費	67,000		67,000	1.76	117,920
(破線内は1. 建設費と同様)					
付帯材・工 撤去費	67,000	0.400	26,800	2.00	53,600
付帯材・工 その他	53,600	0.180	9,648	-	9,648
付帯材・工 搬出費	67,000	1.760	117,920	-	117,920
付帯材・工 発生材処分費	78,000	1.000	78,000	-	78,000
更新単価P2 (c'の合計)			7,447,712		
更新単価係数 (P2÷P1)					1.113

3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
	部品交換	プレート洗浄、カセット交換	5,220,000	1.000	5,220,000	8	1.000	メーカー見積り×0.9
修繕単価P3 (cの合計)			5,220,000					
修繕単価係数 (P3÷P1)								0.780

修繕2	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
修繕単価P3 (cの合計)			0				
修繕単価係数 (P3÷P1)							

修繕3	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
修繕単価P3 (cの合計)			0				
修繕単価係数 (P3÷P1)							

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			税法耐用年数	更新単価係数	修繕 (Bの更新周期による)			
								更新周期					修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
5	空調	06	ポンプ	03	ラインポンプ	台	50φ×1.5kW	20	20	20	15	1.749	部品交換	4	1.000	0.903

1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考①
対象部位 本体	64,000	1.000	64,000	備考①
付帯材・工 据付費				
付帯材・工 その他				
建設単価 p (cの合計)			79,708	

■備考

① ポンプ 161,000円 掛率 0.4 (メーカー見積)

2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 本体	64,000	1.000	64,000	1.00	64,000
付帯材・工 据付費			14,280	2.00	28,560
付帯材・工 その他					
(破線内は1. 建設費と同様)					
付帯材・工 撤去費	14,280	0.300	4,284	2.00	8,568
付帯材・工 その他	8,568	0.180	1,542	-	1,542
付帯材・工 発生材処分費	35,000	1.000	35,000	-	35,000
更新単価P2 (c'の合計)			139,384		
更新単価係数 (P2÷P1)					1.749

3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数	
	部品交換	対象部位 主軸、カニカニシ他	72,000	1.000	72,000	4	1.000	メーカー見積×0.8
修繕単価P3 (cの合計)					72,000			
修繕単価係数 (P3÷P1)								0.903

修繕2	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数	
		対象部位						
修繕単価P3 (cの合計)					0			
修繕単価係数 (P3÷P1)								

修繕3	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数	
		対象部位						
修繕単価P3 (cの合計)					0			
修繕単価係数 (P3÷P1)								

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			更新 単価 係数	修繕 (Bの更新周期による)				
								更新周期				税法 耐用 年数	修繕 種類	修繕 周期	対象 数量 係数	修繕 単価 係数
								A	B	C						
5	空調	06	ポンプ	05	真空給水ポンプ	台	500m2				1.143	オーバーホール	4	1.000	0.837	

1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考①
対象部位 本体	693,000	1.000	693,000	
付帯材・工 据付費				
付帯材・工 その他				
付帯材・工 搬入費				
建設単価 p (cの合計)			753,124	

■備考

① ポンプ 1,733,000 円 0.4 (メ-見積)

2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 本体	693,000	1.000	693,000	1.00	693,000
付帯材・工 据付費					
付帯材・工 その他					
付帯材・工 搬入費					
(破線内は1. 建設費と同様)					
付帯材・工 撤去費					
付帯材・工 その他					
付帯材・工 搬出費					
付帯材・工 発生材処分費					
更新単価P2 (c'の合計)			860,529		
更新単価係数 (P2÷P1)			1.143		

3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕種類	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
	オーバーホール	630,000	1.000	630,000	4	1.000
対象部位 本体						メ-見積り×0.9
修繕単価P3 (cの合計)				630,000		
修繕単価係数 (P3÷P1)				0.837		
修繕2						
対象部位						
修繕単価P3 (cの合計)				0		
修繕単価係数 (P3÷P1)						
修繕3						
対象部位						
修繕単価P3 (cの合計)				0		
修繕単価係数 (P3÷P1)						

60201(1)

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			法定耐用年数	更新単価係数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
6	衛生	02	ポンプ	01①	揚水ポンプ(陸上) (ステンレス製渦巻ポンプ)	台	40φ×0.75kW					部品交換	3	1.000	0.675	
												部品交換	6	1.000	0.860	

1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考欄①
対象部位 本体				備考欄①
労務費 据付費				
労務費 その他				
建設単価 p (cの合計)				

■備考

① 本体 ステンレス製渦巻ポンプ 40φ×0.75kW (メーカー価格表)

2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	× 割増 係数 d	= 更新単価 c'
対象部位 本体					
労務費 据付費					
労務費 その他					
労務費 撤去費					
労務費 その他					
付帯材・工 発生材処分費					
更新単価 P2 (c'の合計)					
更新単価係数 (P2÷P1)					

3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部品交換	部位・部材名称	単価 a	× 副資材等 使用係数 b	= 金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
対象部位	メカニカルシール・他	44,000	×	1.000	=	44,000	3	1.000	業者見積×0.8
付帯材・工									
付帯材・工									
修繕単価 P3 (cの合計)						44,000			
修繕単価係数 (P3÷P1)						0.675			

  

修繕2	修繕類型	部品交換	部位・部材名称	単価 a	× 副資材等 使用係数 b	= 金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
対象部位	電動機軸受・他	56,000	×	1.000	=	56,000	6	1.000	業者見積×0.8
付帯材・工									
付帯材・工									
修繕単価 P3 (cの合計)						56,000			
修繕単価係数 (P3÷P1)						0.860			

  

修繕3	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	× 副資材等 使用係数 b	= 金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位							
付帯材・工							
付帯材・工							
修繕単価 P3 (cの合計)						0	
修繕単価係数 (P3÷P1)							

60201(2)

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			法定耐用年数	更新単価係数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
6	衛生	02	ポンプ	01②	揚水ポンプ(陸上) (ステンレス製渦巻ポンプ)	台	50φ×1.5kW					部品交換	3	1.000	0.590	
												部品交換	6	1.000	0.804	

## 1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考欄①
対象部位 本体				備考欄①
労務費 据付費				
労務費 その他				
建設単価 p (c の合計)				

■備考

① 本体 ステンレス製渦巻ポンプ 50φ×1.5kW (メーカー価格表)

## 2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	× 割増 係数 d	= 更新単価 c'
対象部位 本体					
労務費 据付費					
労務費 その他					
労務費 撤去費					
労務費 その他					
付帯材・工 発生材処分費					
更新単価P2 (c' の合計)					
更新単価係数 (P2÷P1)					

## 3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部品交換	
対象部位	メカニカルシール・他	44,000 × 1.000 = 44,000	修繕周期: 3, 数量係数: 1.000, 備考: 業者見積×0.8
付帯材・工			
付帯材・工			
修繕単価P3 (c の合計)		44,000	
修繕単価係数 (P3÷P1)		0.590	

  

修繕2	修繕類型	部品交換	
対象部位	電動機軸受・他	60,000 × 1.000 = 60,000	修繕周期: 6, 数量係数: 1.000, 備考: 業者見積×0.8
付帯材・工			
付帯材・工			
修繕単価P3 (c の合計)		60,000	
修繕単価係数 (P3÷P1)		0.804	

  

修繕3	修繕類型		
対象部位			修繕周期: , 数量係数:
付帯材・工			
付帯材・工			
修繕単価P3 (c の合計)		0	
修繕単価係数 (P3÷P1)			

60201③

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			法定耐用年数	更新単価係数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
6	衛生	02	ポンプ	01③	揚水ポンプ(陸上) (ステンレス製立型多段ポンプ)	台	80φ×3.0kW					部品交換	3	1.000	0.264	
												部品交換	9	1.000	0.941	

## 1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考欄①	備考欄②
対象部位 本体					
付属品 防振装置					
労務費 掘付け					
労務費 その他					
労務費 搬入費					
建設単価 p (c の合計)					

■備考

① 本体 ステンレス製立型多段ポンプ 80φ×3.0kW (メーカー価格表)

② 本体 防振架台 (メーカー価格表)

## 2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 本体					
付属品 防振装置					
労務費 掘付け					
労務費 その他					
労務費 搬入費					
労務費 撤去費					
労務費 その他					
労務費 搬出費					
付帯材・工 発生材処分費					
更新単価P2 (c' の合計)					
更新単価係数 (P2÷P1)					

## 3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部品交換	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
対象部位	メカニカル・他	168,000	×	1.000	=	168,000	3	1.000	業者見積×0.8
付帯材・工									
付帯材・工									
修繕単価P3 (c の合計)						168,000			
修繕単価係数 (P3÷P1)									0.264

  

修繕2	修繕類型	部品交換	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
対象部位	主軸・軸受・他	600,000	×	1.000	=	600,000	9	1.000	業者見積×0.8
付帯材・工									
付帯材・工									
修繕単価P3 (c の合計)						600,000			
修繕単価係数 (P3÷P1)									0.941

  

修繕3	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位							
付帯材・工							
付帯材・工							
修繕単価P3 (c の合計)					0		
修繕単価係数 (P3÷P1)							



60201(4)

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			法定耐用年数	更新単価係数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
6	衛生	02	ポンプ	01④	揚水ポンプ(陸上) (ステンレス製立型多段ポンプ)	台	80φ×7.5kW					部品交換	3	1.000	0.215	
												部品交換	9	1.000	0.921	

## 1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考欄①	備考欄②
対象部位	本体				
付属品	防振装置				
労務費	据付費				
労務費	その他				
労務費	搬入費				
建設単価 p (c の合計)					

■備考

① 本体 ステンレス製立型多段ポンプ 80φ×7.5kW (メーカー価格表)

② 本体 防振架台 (メーカー価格表)

## 2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位	本体				
付属品	防振装置				
労務費	据付費				
労務費	その他				
労務費	搬入費				
労務費	撤去費				
労務費	その他				
労務費	搬出費				
付帯材・工	発生材処分費				
更新単価P2 (c' の合計)					
更新単価係数 (P2÷P1)					

## 3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部品交換	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
対象部位	メカニカル・他	168,000	×	1.000	=	168,000	3	1.000	業者見積×0.8		
付帯材・工											
付帯材・工											
修繕単価P3 (c の合計)						168,000					
修繕単価係数 (P3÷P1)						0.215					
修繕2	修繕類型	部品交換	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
対象部位	主軸・軸受・他	720,000	×	1.000	=	720,000	9	1.000	業者見積×0.8		
付帯材・工											
付帯材・工											
修繕単価P3 (c の合計)						720,000					
修繕単価係数 (P3÷P1)						0.921					
修繕3	修繕類型		部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数	
対象部位											
付帯材・工											
付帯材・工											
修繕単価P3 (c の合計)						0					
修繕単価係数 (P3÷P1)											

60906(1)

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			法定耐用年数	更新単価係数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
6	衛生	09	その他機器	06	コンプレッサー	台	245L/min×2.2Kw					部品交換	6	1.000	0.959	

## 1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考欄①
対象部位 本体				備考欄①
付属品 据付費				
労務費 その他				
労務費 搬入費				
建設単価 p (c の合計)				

■備考

① 本体 コンプレッサー 掛率 (メーカー見積)

## 2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 本体					更新単価 P2 (c' の合計)
付属品 据付費					
労務費 その他					
労務費 搬入費					
労務費 撤去費					更新単価係数 (P2÷P1)
労務費 その他					
労務費 搬出費					
付帯材・工 発生材処分費					

## 3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
	部品交換	対象部位 圧縮機整備等	264,000	1.000	264,000	6	1.000	業者見積 (掛率 0.8)
		付帯材・工						
		付帯材・工						
		修繕単価 P3 (c の合計)		264,000				
		修繕単価係数 (P3÷P1)		0.959				
修繕2	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
		対象部位						
		付帯材・工						
		付帯材・工						
		修繕単価 P3 (c の合計)		0				
		修繕単価係数 (P3÷P1)						
修繕3	修繕類型	部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕 周期	数量 係数	備考
		対象部位						
		付帯材・工						
		付帯材・工						
		修繕単価 P3 (c の合計)		0				
		修繕単価係数 (P3÷P1)						

60906②

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)					
								更新周期			法定耐用年数	更新単価係数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数
								A	B	C						
6	衛生	09	その他機器	06②	コンプレッサー	台	830L//min×7.5Kw					部分修理	8	1.000	0.514	

## 1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考欄①
対象部位 本体				備考欄①
付属品 据付費				
労務費 その他				
労務費 搬入費				
建設単価 p (c の合計)				

■備考

① 本体 コンプレッサー 掛率 (メーカー見積)

## 2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	更新単価 c'
対象部位 本体					
付属品 据付費					
労務費 その他					
労務費 搬入費					
労務費 撤去費					
労務費 その他					
労務費 搬出費					
付帯材・工 発生材処分費					
更新単価 P2 (c' の合計)					
更新単価係数 (P2÷P1)					

## 3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部分修理	■備考	
部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	修繕周期
対象部位 圧縮機整備・他	320,000	1.000	320,000	8
付帯材・工				数量係数
付帯材・工				業者見積 (掛率 0.8)
修繕単価 P3 (c の合計)			320,000	
修繕単価係数 (P3÷P1)			0.514	
修繕2	修繕類型			
対象部位				
付帯材・工				
付帯材・工				
修繕単価 P3 (c の合計)			0	
修繕単価係数 (P3÷P1)				
修繕3	修繕類型			
対象部位				
付帯材・工				
付帯材・工				
修繕単価 P3 (c の合計)			0	
修繕単価係数 (P3÷P1)				





No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新			修繕 (Bの更新周期による)						
								更新周期			税法耐用年数	更新単価係数	修繕類型	修繕周期	対象数量係数	修繕単価係数	
								A	B	C							
7	搬送設備	03	小荷物専用昇降機	01	電動小荷物専用昇降機	基	707-型 500kg積載 3ヶ所停止						部分修理				
													部分修理	16	1.000	0.137	
													部分修理	17	1.000	0.071	

1. 建設費P1

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	備考欄①
対象部位 小荷物専用昇降機				
建設単価 p (c の合計)				

■備考欄の色が黄色または青色で  
①

2. 更新時の単価係数

部位・部材名称	単価 a	副資材等 使用係数 b	金額 c	割増 係数 d	=	更新単価 c'
対象部位 小荷物専用昇降機						
(破線内は 1. 建設費と同様)						
付帯材・工 解体・搬出費						
更新単価 P2 (c' の合計)						
更新単価係数 (P2 ÷ P1)						

3. 修繕時の単価係数

修繕1	修繕類型	部分修理	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位	トーションマシン・キャオイド									
対象部位	マグネットブレイキニング									
対象部位	主ロープ・主シブ									
対象部位	ガイドシュー(かご・おもり)									
対象部位	操作盤(組品)									
対象部位	ドアスイッチ									
修繕単価 P3 (c の合計)										
修繕単価係数 (P3 ÷ P1)										

修繕2	修繕類型	部分修理	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位	制御・電源関係			230,000	×	1.000	=	230,000	15	1.000
修繕単価 P3 (c の合計)								230,000		
修繕単価係数 (P3 ÷ P1)										0.137

修繕3	修繕類型	部分修理	部位・部材名称	単価 a	×	副資材等 使用係数 b	=	金額 c	修繕 周期	数量 係数
対象部位	ドアモーター関係			120,000	×	1.000	=	120,000	17	1.000
修繕単価 P3 (c の合計)								120,000		
修繕単価係数 (P3 ÷ P1)										0.071